

171106 11月朝礼訓示 #1711

先月は、台風と大雨水害が2週連続で週末の日本列島を襲いました。漸く快晴の日々を迎えたかと思うと、早朝は放射冷却に伴い霜が降りるほどの寒さを感じる時節に早変わりです。周辺諸国との緊張関係、取分け北朝鮮のミサイルの脅威に晒されながら、一方で過剰な米大統領家族の歓待に首傾げる毎日でもあります。連休となれば旅行したり学会に出かけたりと我々も相変わらず比較的平和な日々を過ごしています、,, C'est la vie (Such is life)ってところでしょうか。そんな合間に突然決まった衆院選挙も、加計学園の認可もインチキ臭い話です、,, これまた C'est la vie。

先述の通り、誠愛病院が大野城市に開業して30年目(誠愛リハビリ病院に改名して25年目)、院長で赴任後10年目(理事長はまだ2年)、来春は当院にとってきっと区切りの良い年になりそうです。お蔭様で4~9月の上半期を終え、唯一医療型療養病棟として残っていた第5病棟が回復期病床として認可され、当初の計画通り無事に計5つの病棟が全て回復期病棟(206床)となります。意図的に減らさざるを得なかった病床数(=例年に比して想定範囲内の減収)の完全復帰に向け、組織全体で協力し増患対策を練り直し早速実践しているところであります。今年からは、恒例の誠愛病院+老健カトレヤ『合同忘年会』に、六本松の三光クリニックの皆さんにも参集戴き、名実ともに『三光会全体の大忘年会』を開催することにしました。お世話になっている先生方にも早めにお声かけしております。大野城地区と六本松地区はお互いに職員同士が直接接する機会が今までなかったの、これは良いチャンスと考え12/15(金)は大いに楽しんで戴きたいと願っています。

最近、亡父の勤めていた九大3内科が創立100周年を迎えたそうで、その記念誌が自分と母のことに届けられました。その中で、あるお弟子さんの左下のような文章が目にとまり、急に先祖のことを今一度よく調べ直してみたい衝動に駆られています。自分も祖父の死んだ年と同じ世代となり、不思議な気持ちです。珍しい名前であること、ネットでいろいろ検索できる時代にあること、祖先のことに想いを馳せる余裕が出てきたこと、などがこの期に重なったからだと思えます。知らない方が良いこともあるのかも知れませんが、親戚もほぼ他界し老母の記憶も頼りなくなり、自分で調べるしかありません。自分の平均余命は後20年弱ですので、2037年(没年予定)まで、逆算して有意義に病院と患者さん、そして家族のために頑張る所存です、,, やはり C'est la vie です。

**日本人男性の寿命**

祖父 64歳 (1957年逝去)  
父 74歳 (1998年逝去?)  
私 84歳 (2037年予定?)



網走の井林醫院 (S32年7月) 全景

祖父の井林清治 (井林醫院院長at網走市: T6年に岡山医専を卒業後、北大有馬内科、病理でキタキツネやヒグマの脳病理Mynert基礎核の研究で医博)はS32年夏に高血圧性脳卒中で急逝(享年64歳)、当時大学勤務だった父と叔父が2人で北の大地のMayo Clinic(兄弟医師が2人で始めたことで有名)を夢見て同病院を継ぐも、縁あって翌年春にはそれぞれ大学病院に帰学、父は東京(東大沖中内科)に、叔父は札幌(北大産婦内科)に戻ることとなった。写真はS32年7月の井林醫院前での厳格だった祖父の葬儀の集合写真。懐かしい祖母の姿や若かりし頃の両親や叔父/叔母は見当がつくが、当時未だ4歳の自分は何処に映っているか定かではない。冬には裏手の海岸に流水が次々と流れ流る北の最果て網走の地に約1年弱住んでいたことになる。半世紀以上の間に網走も大きく様変わりし、その後人出に選った病院も道路区画整理のため取り壊され、今やコンビニ店になっているそう。自分も縁あって2008年4月から、祖父や父同様、中規模病院の院長となったが、北海道から東京経由の流水宜敷く流れ流れて真逆この福岡大野城の地に院長業務(2015年11月からは理事長兼任)に明け暮れるとは思わなかった。

① 井林教授の赴任後最初の臨床講義で、RIAのパーサーが男でヤローは女と言われたこと。  
② 私がM4で泌尿器科の手術見学。挿出臓器をもらいに「目がキラキラした」若い研究者が小さなアイスボックスを持って手術場に。後で名和田先生であることを知った。  
③ 病棟の検査室に川崎寛中先生(当時、病棟主任)がわざわざ来て、研修医の私に「薬は心をこめて処方するように」と言われたこと。  
④ 加藤堅一先生(当時、病棟主任)が私のカルテをみて、汚いので書き直せと言われたこと。  
⑤ 江藤淳の「漱石とその時代」。正岡子規の友人のリストに井林と名前が合ったのでお祖父さんですかと尋ねたらうれしそうに「そうだ」と答えられたこと。

最近、NHK-BSのスーパープレゼンテーション(TED)に嵌っています、主に英語ですが日本語字幕を選べるので、毎朝1本はネットで短めのものを選んで聴くようにしています。年とともに一眼二足が弱りつつあるpre-frailの身にとっては良いTool & Methodを見つけました。今朝はこれ、,, C'est la vie !!! →→→「TED 人を幸せにするのは何?」で検索ください;字幕も出ます。